

八戸港フェリーターミナル

HACHINOHE PORT FERRY TERMINAL



令和6年2月3日供用開始



公益財団法人 青森県フェリー埠頭公社
本 社 〒038-0002 青森市沖館二丁目11番1号
Tel : 017-781-7131 Fax : 017-781-7132
八戸支社 〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸25番地
Tel : 0178-20-3085 Fax : 0178-20-3086

公益財団法人青森県フェリー埠頭公社

八戸港フェリーターミナル

HACHINOHE PORT FERRY TERMINAL



南側全景

■八戸港フェリーターミナルビルの特長

当ビルは、誰もがふらっと立ち寄って海や船を眺め、思い思いの時間を過ごせる開かれた場所になることを目指しました。

コンパクトでありながらもゆとりのある場所にするため、センターコアの合理的な平面計画とし、アウトフレーム工法により設備配管も外周部に配置することで、内部空間を使いやすく将来的な変更等にもフレキシブルに対応できるようにしています。

1階の二層吹抜けエントランスロビーは、「南部菱刺し」や「南部裂織」をモチーフに県産木材を用いたデザインを採用し、温かみのある居心地の良い空間にしました。また、八戸工業大学の学生たちが構想し、地元木材加工会社に協力してもらいながら製作していただいた木製ベンチも設置しました。

開放的なエントランスロビーから階段・E.Vで上がった2階には、大きな窓に海へのパノラマが広がる待合室、そして、港や船を眺めながら食事を楽しめるレストランと旅の記憶を深める売店を配置しました。この同じフロアからバリアフリーの人道橋、ボーディングブリッジを通して安全・安心にフェリーへの乗降ができます。

また、3階には、展望デッキも設置し、潮風を感じながら八戸港を一望できます。

氷都八戸をイメージしたファサードデザインは、光り輝く清涼感のあるホワイトでまとめ、夕暮れ時には大きな窓のロビーからインテリアの暖かな木の色が浮かび上がります。

当ビルが、皆様に愛され、大切に使われる場所になってくれることを願っております。

■建物概要

所在地：八戸市大字河原木字海岸 25 番地
 構造：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 3階建
 延床：3,653.17㎡
 施工：株式会社田名部組、東復建設株式会社
 設計：株式会社プラスニューオフィス
 監理：株式会社社設計事務所
 総事業費：約 20 億円

■沿革

平成 31 年 3 月 新ビル建設協議会設置
 令和 2 年 3 月 新ビル建設基本構想策定
 11 月 設計・施工・監理一括公募型プロポーザル公告
 令和 3 年 3 月 事業者決定・基本協定締結
 4 月 建築設計業務契約締結
 6 月 ボーディングブリッジ設置工事契約締結
 令和 4 年 7 月 建設工事関連契約締結
 令和 5 年 12 月 竣工（建物部分）
 令和 6 年 2 月 供用開始（3日）
 9 月 全面供用開始予定（外構等）



海へのパノラマが広がる【2階待合室】



八戸の伝統文化・景勝地のPR展示壁面【1階ロビー】



「南部菱刺し」「南部裂織」をモチーフにした木板張【1階ロビー】



暖かな木の色が浮かび上がる【ファサードデザイン】



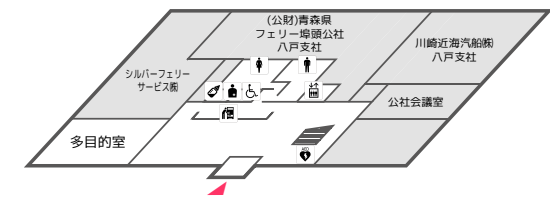
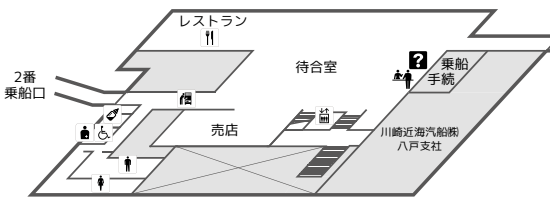
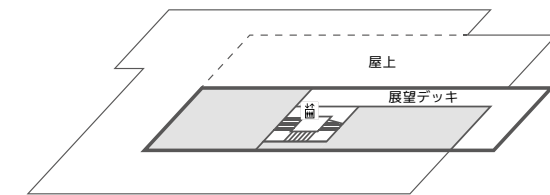
八戸港を一望できる【3階展望デッキ】



待合室からフェリーまでのバリアフリー通路【人道橋】



安全・安心にフェリーに乗降できる【ボーディングブリッジ】



3F
 展望デッキ
 Viewing Deck
 観景台 观景台 전망대

2F
 乗船手続き
 Boarding procedures
 登機手續 登机手续 승선수속

待合室
 waiting room
 等候室 等候室 대기실

レストラン
 Restaurant
 餐廳 餐厅 레스토랑

売店
 store
 店舗 店鋪 가게

1F
 多目的室
 multipurpose room
 多功能室 多功能室 다목적방